

市の人口と予算(2月1日現在)

人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比
合計 = 180,537人 (+289/+4,445)
男 = 89,260人 (+115/+2,120)
女 = 91,277人 (+174/+2,325)
世帯 = 74,048世帯(+117/+2,389)
予算
一般会計 = 544億5,023万3千円
特別・事業会計 = 471億4,825万1千円

ご家族などの気づきが早期発見につながります

特集：認知症かも?と思ったら

知って安心 認知症

認知症は誰にでも起こり得る病気です。平成37年(2025年)には、65歳以上の方の5人に1人が認知症になると言われています。認知症はご本人に自覚症状がないことも多いため、早期発見にはご家族など身近な方の「気づき」が必要です。

認知症を正しく理解し、早期発見することで、適切な治療や社会的な支援を受けることができます。身近な方が認知症かもしれないと思ったら、高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)にご相談ください。

☎介護支援課 ☎7150-6531 FAX 7159-5055



相談の予約は不要です。気軽にお越しください。



私たちに
ご相談ください

市内に4カ所
高齢者なんでも相談室
開設時間：平日8時30分～17時
(土曜は12時まで)

- 北部 ☎7155-5366
FAX 7154-3207
- 中部 ☎7150-2953
FAX 7158-8419
- 東部 ☎7148-5665
FAX 7141-2280
- 南部 ☎7159-9981
FAX 7178-8555

認知症の知識やサポート経験が豊富な職員が、一緒に対応を考えます。左から佐藤正樹さん(南部・社会福祉士)、石川渉さん(北部・社会福祉士)、増田佳子さん(東部・社会福祉士)、伊江さおりさん(中部・主任介護支援専門員)

● 認知症とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために、さまざまな脳の機能障害が起こる病気です。およそ6カ月以上継続して生活に支障が出る状態を指します。

認知症の症状には、「中核症状」と「行動・心理症状」があります。「中核症状」は多くの方に共通して見られる症状ですが、「行動・心理症状」は、ご本人の性格や周囲の環境、接し方などが影響する症状(妄想や暴言、徘徊など)で、人により症状が大きく異なります。

中核症状

- 記憶障害：ついさっきのことを覚えていない
- 見当識障害：日時が分からない、慣れた土地で道に迷う
- 判断力障害：難しい話が分からなくなる
- 実行機能障害：料理などができなくなる

● 老化による物忘れと認知症の違い

年を重ねれば、物忘れが多くなることもありますが、認知症による物忘れとは違います。認知症による物忘れは、日常生活に支障が出るものがほとんどです。

老化による物忘れ

- 物忘れを自覚できる
- 体験の一部を忘れる
- 日付や曜日を間違えることがある

認知症による物忘れ

- 物忘れを自覚できない
- 体験そのものを忘れる
- 日付や季節が分からなくなる

井崎市長からのメッセージ

認知症になっても 自分らしく暮らせるように

認知症は誰もがなり得るものです。それはあなたのご家族や、あなた自身かもしれません。だからこそ、認知症について、正しく理解することや、相談先を知っておくことが大切です。それが、認知症の方が地域で暮らし続ける第一歩につながります。

市では、認知症になっても、今までどおり、その人らしく、「いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられる街」を目指しています。ご一緒に、認知症について考えてみませんか。



流山市長
井崎 義治

Q 家族が認知症かもしれない。まず、何をしたらよいでしょうか？

A 高齢者なんでも相談室にご相談ください。

「認知症チェックリスト」(下記)に当てはまる項目がいくつかある場合や、病院で診てほしいけれど、どうしたらよいかわからないなどお悩みの際には、まずは高齢者なんでも相談室にご相談ください。日常生活の困り事について、必要な支援を整理することから一緒に始めていきましょう。

Q 高齢者なんでも相談室には、どのような職員がいますか？

A 保健師(看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員などが所属しています。

3つの職種が連携しながら高齢者が自立して生活できるよう支援しています。認知症の研修を受けた認知症地域支援推進員をはじめ、どの職員も認知症の知識やサポート経験が豊富です。お気軽にご相談ください。

Q 高齢者なんでも相談室に行かないと、相談できませんか？

A ご自宅への訪問や電話での相談を受けることも可能です。

電話で日程を調整した上で、ご自宅へ訪問して相談を受けることが多いです。また、ご家族の方から、「久しぶりに実家に帰省したら、親の様子がおかしい」と電話で相談を受けたケースもあります。お気軽にお電話ください。なお、身内の方以外でも相談は可能です。

家族の視点で認知症をチェック！認知症チェックリスト

認知症の症状は、原因となる病気や個人により差がありますので、ひとつの目安としてチェックリストをご活用ください。

- ▶物忘れが多くなった
 - 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
 - 同じことを何度も言う、聞く、する
 - しまい忘れや置き忘れが増え、いつも探し物をしている
 - 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
- ▶判断や理解が難しくなった
 - 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった
 - 新しいことを覚えられない
 - 話のつじつまが合わない
 - テレビ番組の内容が理解できなくなった
- ▶時間や場所が分からない
 - 約束の日時や場所を間違えるようになった
 - 慣れた道でも迷うことがある
- ▶人柄が変わったように感じる
 - 些細なことで怒りっぽくなった
 - 周りへの気遣いがなくなり頑固になった
 - 自分の失敗を人のせいにする
 - 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた
- ▶強い不安を感じている
 - ひとりになると怖がったり寂しがったりする
 - 外出時、持ち物を何度も確かめる
 - 「頭が変になった」と本人が訴える
- ▶以前よりも意欲がなくなった
 - 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
 - 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
 - ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる

参考：公益社団法人「認知症の人と家族の会」ホームページ

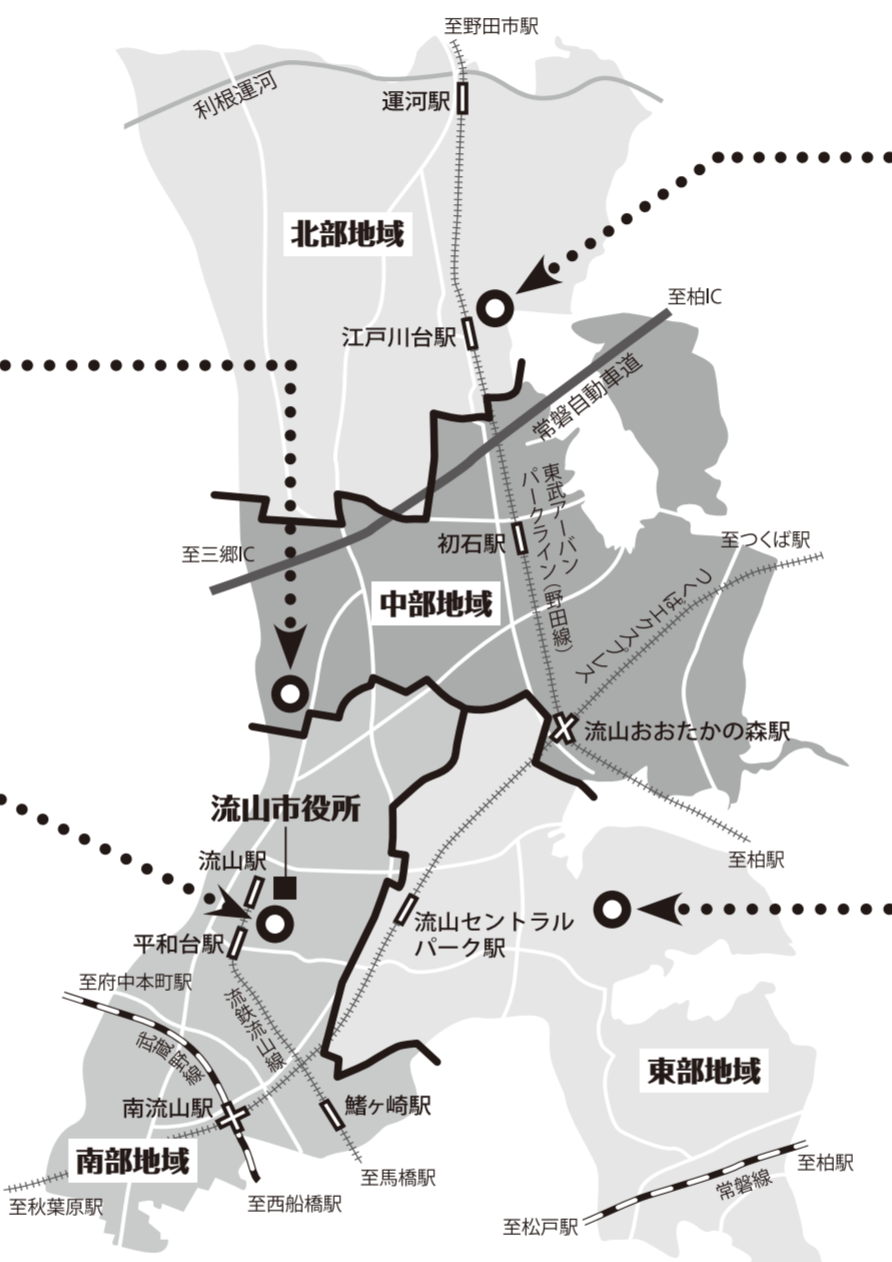
認知症かも？と思ったら...

高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター) にご相談を!

開設時間：平日8時30分～17時(土曜は12時まで)

ご家族や身近な人が、もしかしたら「認知症」かもしれない。そんな時に気軽に相談ができて、一緒に対応を考える窓口が、高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)です。早期に発見する方法やサポート体制などについてQ&Aで紹介します。

高齢者なんでも相談室MAP



中部
高齢者なんでも相談室
 函下花輪409-6
 (東葛病院付属診療所内1階)
 ☎7150-2953
 FAX 7158-8419
 [担当地域]
 東初石1～6丁目、青田、駒木、駒木台、十太夫、美田、若葉台、桐ヶ谷、谷、下花輪、上貝塚、大群、上新宿、上新宿新田27～34番地、西初石1丁目73番地、西初石2～6丁目



認知症地域支援推進員 土谷 しのぶ さん (保健師)

南部
高齢者なんでも相談室
 函平和台2-1-2
 ケアセンター2階
 ☎7159-9981
 FAX 7178-8555
 [担当地域]
 大字三輪野山、三輪野山1～5丁目、大字流山、流山1～9丁目、加、加1～6丁目、市野谷、平和台1～5丁目、大字鰯ヶ崎、鰯ヶ崎、木、南流山1～8丁目、西平井



認知症地域支援推進員 中尾 陽子 さん (看護師)

北部
高齢者なんでも相談室
 函江戸川台東2-19
 ☎7155-5366
 FAX 7154-3207
 [担当地域]
 富士見台、小屋、南、北、中野久木、平方、平方村新田、美原1～4丁目、江戸川台東1～4丁目、江戸川河西1～4丁目、東深井、西深井、こうのす台、深井新田、西初石1丁目(73番地を除く)、上新宿新田35～98番地



認知症地域支援推進員 当麻 保香 さん (看護師)

東部
高齢者なんでも相談室
 函野々下2-488-5
 (特別養護老人ホームあざみ苑内)
 ☎7148-5665
 FAX 7141-2280
 [担当地域]
 西松ヶ丘1丁目、松ヶ丘1～6丁目、向小金1～4丁目、前ヶ崎、名都借、宮園1～3丁目、思井、中、芝崎、古間木、前平井、後平井、野々下1～6丁目、長崎1～2丁目



認知症地域支援推進員 西田 麻希子 さん (主任介護支援専門員)

Q 認知症になったら自宅で生活するのは難しいですか？

A 必要なサポートを受けながら自宅で生活することは可能です。

認知症になっても住み慣れた自宅で暮らし続けることができるように、訪問介護(ホームヘルプ)、通所介護(デイサービス)など、必要な介護保険サービスの利用を一緒に考えましょう。

Q 認知症について、学ぶ場はありますか？

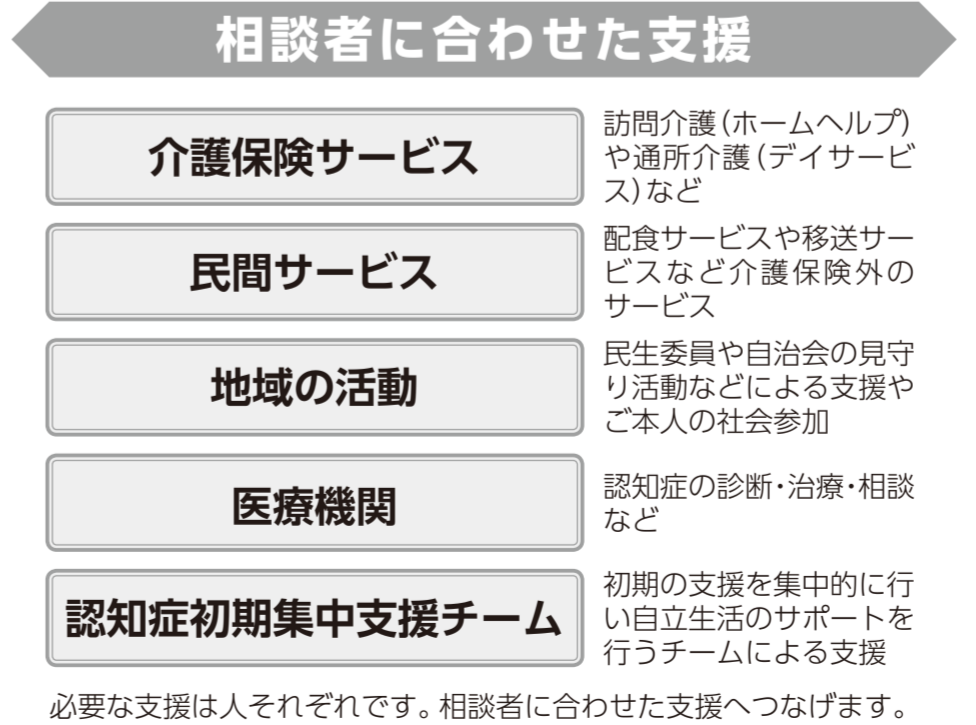
A 「認知症サポーター養成講座」などで学ぶことができます。

高齢者なんでも相談室では、認知症の症状や認知症の方との接し方を学ぶ「認知症サポーター養成講座」を実施しています。また、参加者が5人以上集まれば、職員が伺って講座を開くこともできます。

Q 認知症の外来がある病院はありますか？

A 市内には、認知症の専門外来がある医療機関が3カ所あります。

市内には、流山中央病院、東葛病院付属流山セントラルパーク駅前診療所、向小金クリニックの3カ所に認知症の専門外来があります。予約などについては、あらかじめ各医療機関にお問い合わせの上、受診してください。



認知症の専門外来がある医療機関

医療機関名	所在地	電話・ファクス番号	診療時間など
流山市内の認知症専門外来			
流山中央病院	東初石2-132-2	☎7154-5741 FAX 7155-0450	[予約制] 認知症外来 第2・4火曜 (9時～11時30分) 金曜(14時～17時)
東葛病院付属流山セントラルパーク駅前診療所	前平井155わかばビル2階	予約センター ☎7157-0102 FAX 7157-0103	[予約制] もの忘れ外来 火曜(午前中)
向小金クリニック	向小金3-147-2	☎7176-3240 FAX 7176-3224	[予約制] 第2・4火曜 (16時から)
千葉県認知症疾患医療センター(千葉県指定)			
旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢789-1	☎047-330-6515 FAX 047-383-3147	月～土曜 (9時～17時)

認知症になっても、安心して暮らし続けるために

認知症を正しく理解することが「地域で支え合う街」への第一歩

向小金クリニック院長 大津 直之さん



認知症は、がんなどの病気と違い「こういう治療をすれば治る」という病気ではありませんが、ご家族や身近な方の接し方で穏やかに生活できることも多いです。しかし、ご家族や身近な方たちの認知症に対する知識と理解が乏しいと、早期に認知症の診断を受けても、症状を悪化させてしまうケースもあります。初めから「寄り添わなくては」と気負わずに、まずは、認知症という病気がどういうものかを理解することから始めましょう。

認知症の方たちにとって、愛着のある家や住み慣れた街がもっとも穏やかに過ごせる場所です。では、地域で暮らし続けるためにはどうしたらよいのでしょうか。認知症だからと排除するのではなく、地域で支え合う街をつくっていかねばなりません。それは、認知症が、本人だけでは解決することのできない病気だからです。一人ひとり、自分のこととして考えてほしいと思います。

● 介護保険を利用できるサービス

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

グループホームとは、認知症の方が専門スタッフの援助を受けながら1ユニット(5~9人)で共同して生活する住まいです。家庭に近い環境で、入居者の能力に応じてそれぞれが料理や掃除などの役割を持ちながら、自立した生活を送ります。



おやつ作りも楽しみの1つ

市内には、現在11のグループホーム(別表)があり、認知症に関する相談窓口も設けていますので、気軽に各グループホームへご相談ください。

認知症対応型通所介護 (認知症対応型デイサービス)

認知症対応型デイサービスでは、認知症に対する高い専門性のあるスタッフにより、一人ひとりの気持ちやペースに合わせて、レクリエーションや散歩、食事や入浴などのサービスを受けることができます。ご本人、ご家族ともに安心して自宅での生活を継続できるよう、家庭での生活に近い温かみのあるケアにより、心身の機能の維持を目指します。

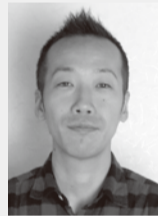
施設の名称	所在地	電話番号
デイサービスセンター「わたしの家」	西深井176-1	☎7155-6031
優ったりサロンのどか ※3月オープン予定	大群537	☎7158-1682

認知症になっても、メリハリのある生活を

愛の家グループホーム南流山 ホーム長・認知症地域支援推進員 中村 紀文さん

ご家族の方が、本人の話をじっくり聞くことが大切です。洗濯や掃除など、本人が今までのようにやりたいと思うことはできるだけ尊重してあげてください。

また、1日のどこかに体操の時間を取り入れるなど、ちょっとした工夫で生活にメリハリが出ます。散歩などで、ご近所の方と交流することも、よい刺激になります。



施設の名称	所在地	電話番号
グループホーム「わたしの家」	西深井176-1	☎7155-6031
マザアスホームだんらん流山	向小金2-561-1	☎7175-5571
グループホーム花いちもんめ紫	東初石3-129-104	☎7178-2608
おおたかの森グループホームあぜみち	大群534	☎7197-3710
クララ清流	古間木313-21	☎7150-8271
愛の家グループホーム流山美原	美原4-218-8	☎7178-3311
愛の家グループホーム南流山	鱈ヶ崎1311	☎7157-6970
グループホーム「菖」	名都借1068-8	☎7157-1166
グループホーム花いちもんめ翠	東初石4-245-77	☎7152-7152
クララ清流式番館	古間木313-6	☎7178-6876
グループホームガーデンコート南流山	木312	☎7178-6151

● 情報交換や悩みを共有する場

認知症の方を支える家族の会

認知症の方を介護している家族の方の集いです。日頃の悩みや気持ちをお互いに話し、ほっとしたり、介護のヒントをつかんでいただくことを目的に、認知症介護の経験者や、高齢者なんでも相談室職員、市職員などを交えて話し合います。同じ立場だからこそ共感でき、不安や戸惑いが軽くなることもあります。開催日時や場所などの詳細は、お問い合わせください。

会の名称	開催月	問い合わせ
コスモスの会	奇数月	市役所介護支援課 ☎7150-6531
こもれびの会	偶数月	高齢者 北部 ☎7155-5366
クローバーの会		なんでも 中部 ☎7150-2953
あじさい広場		相談室 東部 ☎7148-5665
認知症家族等のつどい		南部 ☎7159-9981

情報提供にご協力ください 安心メール「行方不明者等情報提供」に登録を

安心メールは、災害時の避難情報や、市内の犯罪発生情報などを携帯電話やパソコンにお届けするサービスです。また、徘徊行動などによる行方不明者に関して警察に届け出があった際に、情報提供を呼びかけるメールも配信しています。



携帯電話、スマートフォンから簡単登録

徘徊している方が少しでも早く保護されるよう、安心メール「行方不明者等情報提供」への登録をお願いします。登録方法は、QRコードを読み取るか、市ホームページをご覧ください。

☎行方不明者等情報提供…高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080
登録に関すること…コミュニティ課 ☎7150-6076 ID1571

オレンジカフェ

認知症の方とその家族、地域の方、専門職の方など、どなたでも気軽に集える場所です。参加した皆さんで体操や歌などを楽しんだり、悩みを共有できます。

☎毎月22日13時30分~15時 所生活クラブ風の村流山(東深井)
費100円 申不要
☎生活クラブ風の村 ☎7153-6333